

# COVID-19とグローバルプレデター

ジョセフ・メルコラ博士による分析

✓ ファクトチェック

## 一目でわかるストーリー

- ＞ 私たちは世界の歴史の中で最大かつ最も効果的なプロパガンダ戦争の真っ只中にあり、私たちを無力で従順で従順にするように設計されています。最終目標は全体主義の世界体制を構築することです
- ＞ 心理療法では、虐待を受けた人は虐待を悪と特定できないことがよくあります。彼らは怪我や支配から喜びを感じる人々がいると考えるのに耐えられません。世界中の市民は現在虐待されており、故意に彼らを傷つけようとしている邪悪な人々がいるという事実と直面しなければなりません
- ＞ 2015年に、科学論文は、パンデミックを引き起こす手段があると発表しました。この研究は、国立アレルギー感染症研究所によって資金提供され、ウーハンウイルス学研究所で実施されました。
- ＞ 中国共産党は少なくとも2003年からSARS-CoV型ウイルスに取り組んでおり、それ以来、SARSウイルスの4つの異なるリークがありました。
- ＞ 2016年、ビルゲイツは、世界経済フォーラムのビジネスプランを作成しました。このプランでは、現在私たちが経験しているすべてのことを詳しく説明しています。

このインタビューでは、1970年代初頭の精神医学的治療としてのロボトミーの再発を防ぐための手段としての役割で「精神医学の良心」として知られるピーターブレギン博士が、最新の著書「COVID-19と世界の捕食者：私たちは獲物です」、[wearetheprey.com](https://wearetheprey.com)で入手できます。

私たちが世界史上最大かつ最も効果的なプロパガンダ戦争の真っ只中にいることは間違いありません。何も近づいていません。その結果、大規模な精神病が発症し、通常は合理的な多くの人々が推論する能力を完全に失っています。あなたは彼らに確かな

議論の余地のない情報の連なりを見せることができ、彼らは単にそれを信じることを拒否するでしょう。この大衆精神病の中心は何ですか？ブレギンは説明します：

「私たち全員を無力で、従順で、従順にするために、この試みを乗り越えることが非常に重要です。これを推進しているマスターは誰ですか？一方で、この[操作]のメカニズムを理解する必要があります...それは恐怖政治の微妙な統治です...私たちは、私たちを子供のように無力に感じさせたいという私たちに対する革命を見えています。

心理療法では、両親にひどく虐待された人をよく見かけますが、それに立ち向かうことはできません。彼らはそれを悪と特定することはできません... 私たちを傷つけ、私たちを操作する人々がいると考えるのは耐えられません。私たちとは違う人たち、つまり怪我や支配を実際に楽しんでいる人たちがいるとは思えません...

それで、私はこれらの人々が誰であるかを最初に特定したいと思います。誰が私たちにこれをしているのですか？それに直面し、これが偶然であるか、これがクレイジーであるか、これが奇妙であるか、またはこれが意味をなさないという考えを取り除く時が来ました。

アメリカでは、[COVID]「ワクチン」による死亡の報告が**14,000**件以上あり、誰も調査していないという事実を彼らが完全に無視していることは、どのように意味がありますか？誰も何もしていません。これより前の数年間で、ワクチンの死亡数が**20**または**30**を超え、確かに**100**を超えた場合、それは大惨事になります。

今、私たちは他のすべてのワクチンを合わせたよりも多くの死者を出したワクチンを手に入れました。どうすればそれを無視できますか？一方で、**COVID-19**からこれらの膨大な数の[誤って膨らんだ]死者が出ています...それで、私たちはこの状況を見ていて、それはクレイジーですか？

いいえ、それは完全に理にかなっていません。あなたが人口を威嚇し、圧倒しようとしているなら、あなたは危険を誇張します。あなたはインフルエンザのような病気にかかり、子供や若い成人を救い、私の年齢の人々を攻撃するという点でインフルエンザよりも安全です。私は**85**歳です。[それは]すでに予測された寿命を過ぎていてる人々を殺します。だから、あなたはこ

の比較的良性の流行を取り、すべてを誇張することによってそれをホラーショーにします。」

## 目標は何ですか？

尋ねられ、答えられなければならない質問は次のとおりです：目標は何ですか？私たちが知っていることを見ることで、目標を決定することができます。私たちは知っています：

健康指導者はCOVIDジャブの怪我と死を無視しています

彼らは誰にも早期治療を使わせたくないのです。彼らは、ビタミンDからヒドロキシクロロキンやイベルメクチンに至るまで、あらゆる潜在的な治療法を却下し、非難するためにあらゆる力を尽くしてきました。

自由と自由の象徴であった西側諸国は、パンデミックの影響を最も受け、最も厳しい対策を講じています。

COVID-19で死亡するリスクは、複数の併存疾患を抱える非常に高齢者を除くすべての人で0.5%未満です。

ワクチンメーカーは、ワクチンによる負傷と死亡に対して金銭的責任を負いません。

政府は、さまざまな賄賂を使用して実験的なショットを取得するように人々を誘惑し始め、その後、雇用の喪失、健康保険料の引き上げ、旅行特権の喪失、一般的な医療を受ける権利の喪失などの脅威を使用してショットを強制することになりました。もっと

PCRテストはCOVID-19の診断には使用できません。FDAは2021年6月中旬にInnovaAntigen Rapid Testをリコールし<sup>1</sup>、CDCは12月31日をもって、FDAによるCDC 2019-Novel Coronavirus (2019-nCoV) リアルタイムRT-PCR診断パネルの緊急使用許可を取り下げました。2021、<sup>2</sup>、その不正確に

これらの事実を総合すると、私たちに何がわかりますか？これから抜け出す「ある力」とは何ですか？ブレギンは説明します：

「スパイクタンパク質は、人類への攻撃の先駆者です。それは**COVID-19**とはまったく関係ありませんが、多くの機関や個人の富を大幅に増やすために**COVID-19**を通じて計画されています...残念ながら、それらの多くは共産主義者である中国共産党と協力して活動しているアメリカ出身です。党、世界のこの広大な搾取を増やすために...

私たちがこの世界の自由の座であるため、中国人は長い間私たちに歯を食い込ませてきました...それで、それはすべて理にかなっていません...力は今自由になっている私たちのものに最も閉じ込められています、そして彼らは私たちが破壊することを目指しています。これは恐ろしいことですが、あなたを...無力にするべきではありません。世界で何が起きているのかを理にかなった見方をするようにあなたを奮い立たせるはずです。」

## ワクチンの10年

2010年、ビル・ゲイツは「ワクチンの10年」を発表しました。その宣言のパートナーは、国立アレルギー感染症研究所（**NIAID**）の所長であるアンソニーファウチ博士と、国連を含む他の多くのグローバルリストでした。

10年後、**COVID-19**が発生しました。それは偶然ですか？2015年に、科学論文<sup>3</sup>は、機能獲得研究者がパンデミックを引き起こす手段を持っていることを保証しました。この研究は**NIAID**によって資金提供され、ウーハンウイルス学研究所（**WIV**）の2人の中国のトップ研究者によって実施され、ブレギンによれば、中国のすべての科学者は中国共産党（**CCP**）を代表して働いています。

「それは軍事市民融合と呼ばれています」とブレギンは言います。「それらはすべて一緒に働きます...それは全体主義国家の性質です。人々はそれを認識していませんが、**Fauci**は彼が潜在的なパンデミックウイルスに資金を提供していることを知らなければなりませんでした。

実際、ここ数日、情報公開法（**FOIA**）の要求を通じて入手した彼の電子メールから、実際にそれらを組み合わせる方法を指示したことが出てきまし

た...いくつかのSARS-Covタイプのウイルスシステムを実際に作成するソースコード。”

## COVIDショットの失敗は完全に予測可能でした

ブレギンによれば、CCPは少なくとも2003年以来SARS-CoVタイプのウイルスに取り組んでおり、それ以来、SARSウイルスの4つの異なるリークがありました。

「ここでは、中国とアメリカが本質的に生物兵器であるものを製造しています。言い訳は、「ワクチンを製造するつもりです」です。しかし...コロナウイルスは常に変異しているので、ワクチンは効かず、彼らはそれを知っています。

したがって、中国のウイルスのワクチンを作る場合、ウイルスの[株]を抑制している場合は、他の多くのウイルスの1つであるため、これらの突然変異を強制的に発生させるのに役立つため、長くは続かないでしょう。浮かんでいるのが代わりになります...」

## ビルゲイツのパンデミック事業計画

COVIDショットの失敗は、2020年半ばよりかなり前に多くの医師や科学者によって予測され、ワクチンメーカーが提起された多くの異議とその背後にある科学的根拠に気づけなかった可能性はほとんどありません。

「つまり、ビルゲイツは、2015年にパンデミックウイルスが発生する可能性があること、そして中国と米国の研究所が協力していることを知っています。また、少なくとも2010年から彼のキーマンであるフォーチを知っています。つまり、ゲイツは2016年に、ビジネスプランを作成します。どうやってこれを見つけたのかわかりません。神が私の指のひもを引っ張っただけだったと思いますが、私は[クラウス]シュワブのウェブサイト**ビルゲイツの次のパンデミックのための世界の事業計画**から撤退しました。

約65ページの長さです。あなたは私のウェブサイトで見つけることができます。[breggin.com](http://breggin.com)のコロナウイルスリソースセンターにアクセスして、**本の背景資料**を探してください。そうすれば、捕食者以外の世界で、2016年に彼らが作成した事業計画を最初に目にする人の1人になります。

その事業計画は、私たちに今起こっていることすべてを示しています。特に、ビル・ゲイツは、ゲイツが**2017年**に設立した組織である**CEPI [Coalition for Epidemic Preparedness Innovations]**と協力する予定ですが、**2016年**には、シュワブと協力します。**2020年**、彼は一生懸命取り組んできました。」

上にリンクされたその文書「**CEPI予備事業計画2017-2021**」では、製薬業界は来たるパンデミックの間に費用を負担しないと述べられています。間接費を含むすべての費用がカバーされます。さらに別の文書は、期待される莫大な利益を説明しています。ゲイツの事業計画は、最終的にオペレーションワースピードになったものの作成についても説明しています。

**2017年7月、CEPIは世界保健機関向けのPowerPointプレゼンテーションを作成しました。これは、ブレギンのWebサイトでも表示できます。そのプレゼンテーションはゲイツの計画をレビューし、パンデミックの科学と医学の基準を設定する上でのWHOの役割を説明します。**

驚くべきことに、PowerPointには、CEPIがWHOとは何かについての覚書を作成したという声明が含まれています。ブレギンによれば、それは「WHOとの絶対的な拘束力のある契約の次のこと」です。

## 捕食者は誰ですか？

ブレギンは彼の著書の中で、米国食品医薬品局、米国疾病予防管理センター、国立衛生研究所、NIAID、生物医学先端研究開発局（BARDA）など、このスキームの他のパートナーについても詳しく説明しています。。

要するに、証拠は、COVID-19パンデミック（その名前で行われたすべての無意味で不合理な決定を伴う）が、他のすべての人を犠牲にして特定の個人、企業、組織を豊かにする計画であることを示しています。

「バルダの[ディレクター]であるリック・ブライトは、非常に効果的な治療法に誰もが簡単にアクセスできないようにするための重要なポイントマンでした」とブレギンは言います。「繰り返しますが、なぜですか？それはワクチンの**10年**だったからです。それが今までのすべてです。それは他の

ことではありませんでした。[それは常に]豊かで強力になる方法を見つけることでした。」

これまでのところ、次の捕食者をリストすることができます。

ビルゲイツと彼の組織	クラウドシュワブと世界経済フォーラム (WEF)
製薬会社	ファウチとNIH / NIAID
ウェルカムトラスト	FDA
CDC	バルダ
WHO	

## 捕食者は何に向かって働いていますか？

それで、彼らは何に向かって取り組んでいますか？2017年にさかのぼるビデオで、ゲイツはRNAワクチンの開発について論じています。2020年に早送りし、mRNA注射は、迅速に追跡されたCOVIDショットの即時の選択でした。そして、ゲイツの事業計画に詳述されているように、ファイザーとモダーナは両方とも、BARDAとNIH / NIAIDを通じて米国連邦政府から数十億ドルを与えられました。

**“怖がらないでください。怒りますが、意気消沈しないでください。彼らはそれを望んでいます。ご存知のように、人々にあなたが望むことをさせるために脅迫し、恐怖を引き起こす方法について話している公衆衛生の学校全体があります。それは恐怖の訴えと呼ばれています。したがって、それは体系的であり、公衆衛生の人々は常に本質的に全体主義的でした。~ピーター・ブレギン博士”**

これは、これまでにmRNA注射が市場に出たことがなく、コロナウイルスワクチンが20年間市場に出たことがないという事実にもかかわらず、彼らはそれに取り組んできました。何らかの理由で、コロナウイルスワクチンは、野生ウイルスにさらされると、日常的に重篤な病気と致死率の増加を引き起こします。これは、抗体依存性感染増強（ADE）として知られる現象です。

ブレギンは彼の著書の中で、独立した研究者による2020年の論文を引用しており、mRNAやDNAショットだけでなく、殺されたウイルスを使用するワクチンもすべて、人間で試すには危険すぎると警告しています。

「それで、彼らはこれらすべてを知っています」とブレギンは言います。  
「彼らには驚きはありません。彼らは自分たちが何をしているのかを知っていました...しかし、怖がらないでください。怒りますが、意気消沈しないでください。彼らはそれを望んでいます。ご存知のように、人々にあなたが望むことをさせるために脅迫し、恐怖を引き起こす方法について話している公衆衛生の学校全体があります。それは恐怖の訴えと呼ばれています。

したがって、それは体系的であり、公衆衛生の人々は常に本質的に全体主義的でした。それはすべて、公衆衛生の人々がコミュニティに次の公衆衛生の脅威が来るように何をしなければならぬかを伝えることです。彼らは権利章典を保存するとは言いません。彼らは、「人々を保護するための私たちの倫理について、私たちが法廷または私たちを監督する機関でこれをチェックすることを確認してください」とは言いません。

## 虐待を認識し、それに立ち向かう

それでは、多くの人々が現在受けている大規模な精神病の呪文をどのように破ることができますか？それにより、彼らは現実を見ることができず、グローバリストの捕食者に従うことは彼ら自身の破滅につながることを理解できませんか？ブレギンのコメント：

「人間は無力な状態で生まれます...そしてその理由は、私たちが社会的な動物であるということだと私は信じています。脳は、社会環境で発生する生後1年で2倍の大きさになります。だから、私たちは社会的な頭脳を持って

います。私たちはお互いにとても結びついています。それが、その社会化、成長の鈍化、長年にわたる依存の全体的な目的です...

社会的であることにより、私たちは拡大家族として生き残り、他のすべての生き物とは異なることができました。私たちをユニークにするのは私たちの社会的関係です。彼らはまた私たちに私たちの喜びを与えてくれます。

今私たち全員に組み込まれている悲しみの中には、非常に無力感を感じる可能性があります。私たちはすぐにまた小さな子供になることができます。私たちが罪悪感や恥や不安を感じ始めたり、圧倒的に恐れしたりすると、私たちは簡単に無力になる可能性があります。そしてそれが基本的に起こっていることです。精神病と呼んでもいいと思いますが、国を乗り越えてしまう圧倒的な無力感と呼んでみたいと思います。

さて、子供時代に虐待された場合、その無力感は大人になるまであなたに残ります。それはそれらの初期の頃がどれほど強力であり、あなたはそれを克服するために一生懸命努力しなければなりません...私たちは私たちに何が行われたかを特定します。あなたが大人なら、そうです、あなたは性的虐待を受けたのか、そうです、あなたは本当にあなたの兄や姉にいじめられたのかを特定するのに本当に役立ちます...

振り返ると、何が起こっているのか、何が起こったのかがわかります。そしてそれはあなたを助けます...私たちは邪悪な人々によって抑圧されています。偶然ではありません。私たちは苦しんでいる子供たちかもしれません。私たちはお互いに言わなければなりません、'これ以上。これ以上無力感、嘆き、不平、言うことはもうありません私たちに何が起こっているのですか？私たちに何が起こっているのかは非常に明確です。』

クレイジーではありません。それは意図的で意図的なものであり、私たちはそれに立ち向かわなければなりません。私たちは自分自身を理解し、虐待されて再びレンダリングされることを許してはなりません。私たちはお互いに慰めと愛とインスピレーションを与える必要があります。戦術的な観点から支援する必要があります。

私たちは一緒に参加する必要があります。[私の妻]ジンジャーと私はCOVID-19に感染するという恐ろしい決断をしました...[そして]アメリカの自由のた

めに戦っている他の多くの人々に加わってください。怖い選択でしたが、一度やってみると、たくさんの人に会い始めました。

[私の本]の紹介を書いた偉大な心臓専門医であるピーター・マッコローが、彼の人生と評判を危険にさらして、良い治療法があると宣言したことを知っているとは想像もしていませんでした...時間内に。

そして、自分自身を気の毒に思う代わりに、「神は私たちを最も大きな違いの1つにすることができる場所に私たちを置いてください、または私たちが想像した以上の効果をもたらすことができます」...私たちは私たち...彼らは私たちに対してステルス戦争をしています...だから、誇りに思って、アメリカ人になって、愛国者になってください。自由のために立ち上がってください。

独立宣言、憲法、特に権利章典を見てください。それがあなたの遺産です。あなたはそれを捨てていました。おそらく内戦以来、あなたはそれを保護するために何もしていませんでした。これはアメリカの自由に対する最大の脅威です。そしてそれは内戦よりもはるかに大きいです。それはすべての西洋の民主主義に対する戦争です。」

## 詳しくは

**ブレギン**の著書「**COVID-19と世界の捕食者：私たちは獲物**である」で明らかにされているように、最終目標は、中国ですでに実施されている種類の社会的統制と非常によく似た、すべての国の完全な全体主義的統制です。この計画の実施に反対して団結すれば、私たちの誰にとってもハッピーエンドはありません。

グローバリストの捕食者が政府、**NGO**、学界、娯楽、ビジネス、そしてアメリカの生活の他のすべての主要な側面に侵入しているので、それは簡単なことではありません。前進するためには、すべてのエリアを1つずつ制御する必要があります。

このインタビューの直後、バイデン大統領は、**100人以上の従業員を抱える企業にCOVIDワクチン接種または罰金を要求することにより、アメリカ人にワクチン接種を強制する意向を明らかにしました。**それはあなたが得ることができるのと同じくらい違憲です、しかし、再び、最終目標が全体主義であり、手段が医学的専制政治であるため、彼はとにかくそれをしていきます。

また、同じグローバリストのエリートが地球温暖化の健康上の脅威と戦うために世界に制裁を求めているので、**COVID-19**は目的を達成するための手段にすぎなかったことがわかります。

**The Lancet**、**The New England Journal of Medicine**<sup>4</sup>、**BMJ**を含む**200**以上のジャーナルが、環境保護の名の下に「社会全体の変化」を求める同じ社説を同時に発行しました。興味深いことに、著者の1人である**Richard Smith**は、死の価値に関するランセット委員会の議長を務めています。ブレギンが指摘したように：

「それは非常に驚くべきことであり、人々が**COVID-19**の背後にある詐欺に追いつくにつれて、封鎖、パスポート、その他の虐待が継続し、増加することを示しています。世界的な医学と健康のジャーナルを人類の進歩的でグローバリストの目標にロックステップさせるためのそのような壮大な協調努力は驚くべきものであり、説明するために私たちの本の開示を必要とします。

「**COVID-19 and the Global Predators**」は自費出版であり、当面は**wearetheprey.com**でのみ入手可能です。**650**ページのこの本は大きな本であり、最初から最後まで、私たちがどのようにしてここにたどり着いたかを時系列で説明しています。また、詳細なインデックスがあるため、名前や組織を検索できます。